



写真で見る  
日本人の生活

# 「着物」

きもの

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使っています。今回は日本の伝統的な衣類である着物について取り上げます。

## 日本人はいつ着物を着るの？

にほんじん きもの

日本の伝統的な衣類は着物です（写真）。しかし、今の日本人はふつう洋服を着ています。町で着物を着ている人はあまりいません。



## 結婚式に出席する

けつこんしき しゅつせき

昔から、特別なお祝いの日、いちばんきれいな着物を着ました。今の日本人が着物を着るのも、特別なときが多いです。例えば、家族や友達の結婚式（写真）、大学などの卒業式に出席するときです。

## 七五三・成人式

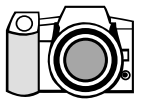
しちごさん せいじんしき

七五三（写真）や成人式<sup>2</sup>のときにも多くの方が着物を着ます。

また、お正月に着物を着る人もいます。お正月は一年の中でいちばん大切な日です。

（<sup>1</sup> 3歳、5歳、7歳のお祝い。 <sup>2</sup> 20歳のお祝い）





# 浴衣は？



## 夏祭りに行く

浴衣は木綿で作った着物です。お風呂に入った後や、夏に着ます。最近、夏祭りや花火を見に行くときに、浴衣を着る若い女の人が多いになりました(写真)。



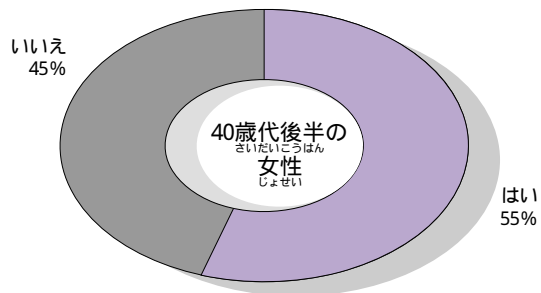
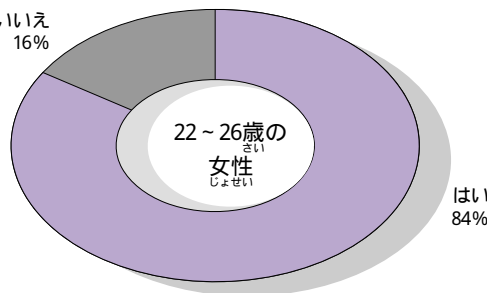
## 旅館に泊まる

旅館に泊まる時にも、浴衣を着ます(写真)。ふつう旅館には、浴衣が用意してあります。

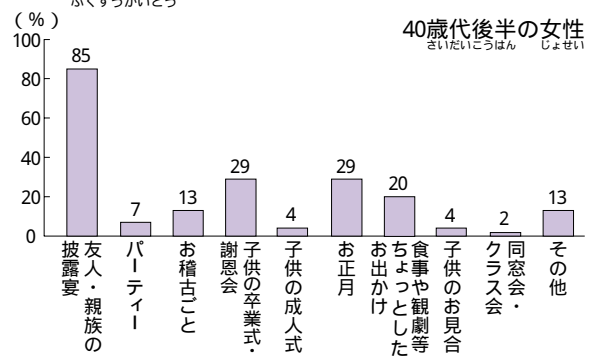
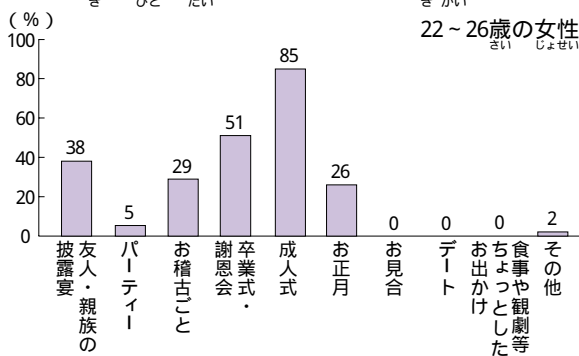


そのほかにも、茶道や華道など、伝統的な芸能に関する人、よく着物を着ます。歌舞伎の俳優や相撲の力士など、着物をよく着る職業の人もあります。

ここ数年で、きものを着たか(ゆかた、七五三きもの等を除く)



(きものを着た人に対して)どのような機会にきものを着たか(複数回答)



資料：日放「団塊ジュニア・団塊ミセスのきもの意識調査」  
1996年11月～12月調査、東京(銀座・渋谷)での街頭調査  
22～26歳(団塊ジュニア)、40歳代後半(団塊ミセス)の女性像